

# Pharmacist's job 薬剤師のしごと

「薬剤師」は「薬局にいる人」だけではありません。  
みなさんの近くにも様々な分野で活躍する薬剤師がいます。



## 薬剤師の資格を活かせる場は多方面に渡っています

チーム医療の一員

### 医療に携わる薬剤師



患者の治療に関わるすべてのスタッフが連携して最も良い治療を行う「チーム医療」。チームの中で、薬剤師はどの薬が合っているか、投与量はどれくらいが適切かなどを医師に提案したり、薬が安全に使われるよう患者にわかりやすく説明して、回復を目指します。

健康な生活を守る

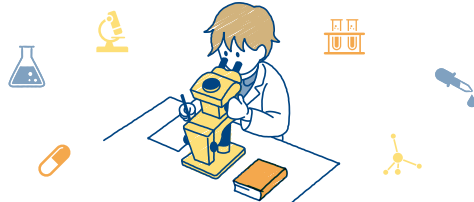
### 生活衛生



私たちが口にする食品や水の安全性を薬剤師が調べています。売られている食品を検査したり、食品工場が清潔で安全な食品を作っているかを調べ、問題があれば改善するよう指導します。また、学校のプールの水質検査も薬剤師が行っています。

くすりを創り、育てる

### くすりの研究・開発



新しい薬の開発には「最低で10年、数百億円かかる」と一般的に言われています。長い年月をかけて、効果はもちろん安全性を十分に調べる必要があるからです。何度も試験を重ねた上で販売される薬ひと粒ひと粒に薬剤師の試行錯誤と努力が込められています。

人を育て、くすりを守る

### 大学教員・公務員

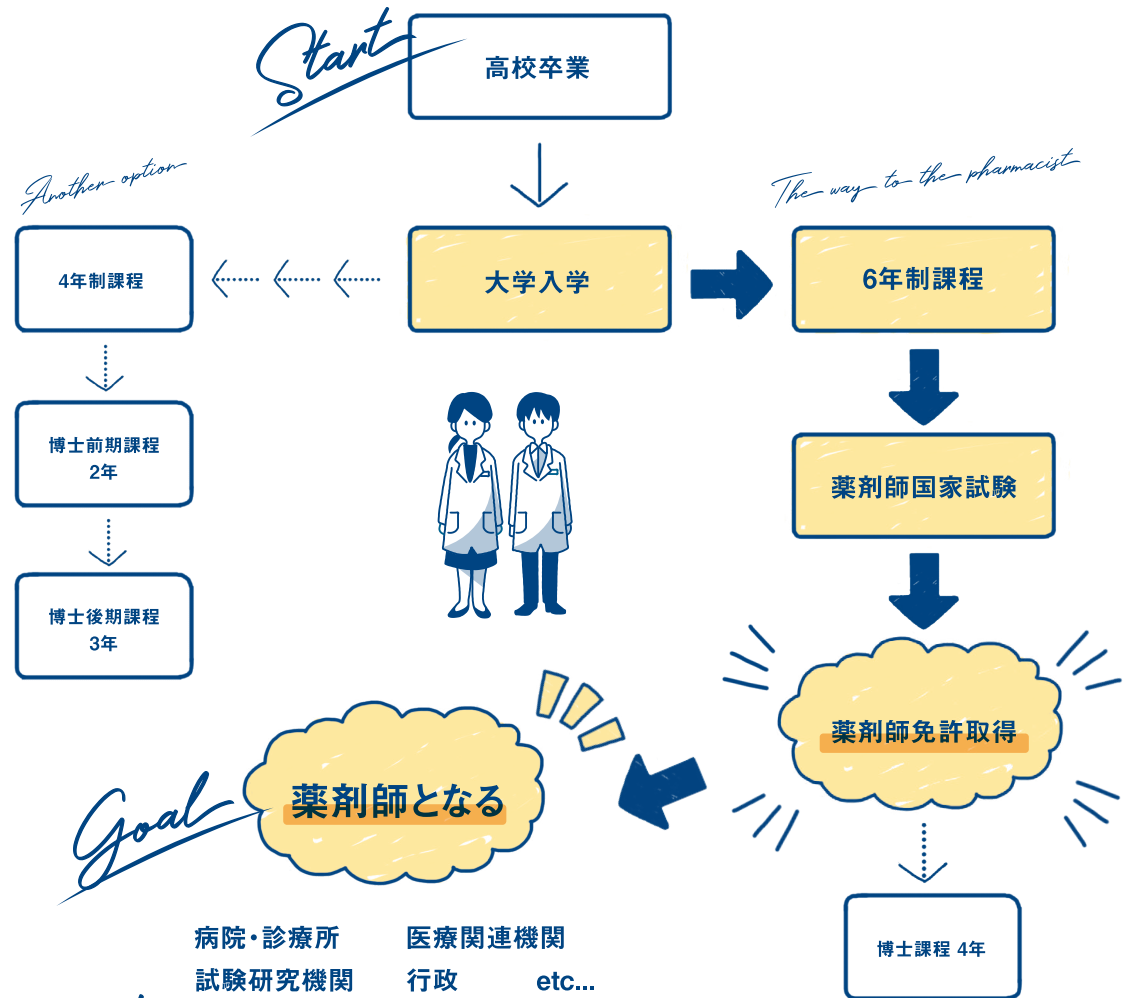


大学教員は培った経験と知識を基に、未来の薬剤師となる学生を育てます。また、薬になる前の基礎的な研究も行います。公務員として活躍する薬剤師もいて、薬を製造する工場の調査などにより薬の安全性を守っています。

## 薬剤師への道のり

The way to the pharmacist

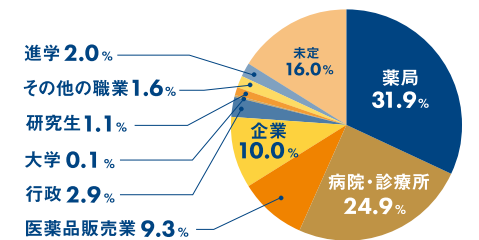
薬学部のある大学へ進学し、6年制課程を経て、薬剤師国家試験で合格した人が薬剤師になります。



## Check! 薬学部6年制卒業生の就職先

薬剤師になるには6年制の薬学部や学科を修了していることが必要です。大学では薬剤師になるために必要な知識を得る授業に加え、病院や薬局での実習を受けます。そして薬剤師になるための国家試験に合格すると薬剤師の免許が与えられます。卒業後の進路先で多いのが「薬局」と「病院・診療所」で、半数以上を占めています。他に製薬会社などの企業が10%、ドラッグストアなどの医薬品販売業が9.3%、行政が2.9%などとなっています。卒業生のみなさんは在学中に育んだ実践力を活かし、様々な分野で活躍しています。

2017年3月 6年制学科卒業生就職状況



出典：一般社団法人 薬学教育協議会 就職動向調査結果報告書（一部）より